

トランプ政権における 三権の対立・協力関係の特徴

東京財団政策研究所フォーラム
「トランプ政権をどう評価するか？」
2019年10月24日

梅川健
首都大学東京法学部

歴史の中のトランプ政権

- 協調的大統領制 (1930s-70s)
 - 「大きな政府」、WW2と冷戦の時代
 - 民主党、共和党の穏健派の存在
 - 大統領候補を政党指導部がコントロール
 - 大統領と議会の協調
 - 大統領に大きな権限を委譲

- ユニラテラルな大統領(1980s-現在)
 - 「リベラル」 vs 「保守」
 - イデオロギー的分極化 (民主党:リベラル、共和党:保守)
 - 大統領候補選定の民主化
 - 大統領と議会の対立
 - しかし、大統領権限は残存

オバマ政権とトランプ政権の共通性

□ オバマ政権の特徴

- 統一政府状況で、立法による政策革新を実現
- 2010年中間選挙での敗北後、大統領主導の政治へ
 - 移民政策（DACA）
 - 銃規制改革
 - 大統領覚書(presidential memorandum)の多用

□ トランプ政権の特徴

- 統一政府状況でも、議会と協調できない
- 政権スタート時から、大統領主導の政治
 - 入国禁止令
 - TPP離脱、パリ協定離脱、イラン核合意離脱、NAFTA再交渉
 - 大統領令（行政命令、大統領覚書）の多用

トランプ政権が活用する権限

□ 危機における大統領権限の活用

■ 「国益にとって有害」

□ 1972年移民国籍法

- 特定国家からの入国制限を大統領に認める
 - 入国禁止令

■ 「安全保障上の脅威」

□ 1962年貿易拡大法

- 輸入品が安全保障上の脅威になる場合、大統領に制限を認める
 - 鉄鋳製品、アルミ製品への高関税

■ 「国家緊急事態」

□ 1976年国家緊急事態法

- 2019年2月15日 国家緊急事態の宣言
 - 国防総省予算の流用による南部国境の壁建設費用捻出のため

トランプ政権と司法

□ 司法の保守化の進展

- 最高裁判事：ゴースッチ、カバノー
- 連邦控訴裁判事、地方裁判事
- 近年のトランプ政権は訴訟を恐れなくなりつつある

□ 上院の司法人事手続の変化

- 大統領指名候補に上院の過半数の賛成が必要
- ただし、フィリバスター可能。
- 討論打切動議の基準変更（従来は60票）
 - 2013年 控訴裁判事・地方裁判事について単純過半数（51票）へ
 - 2016年 最高裁判事について単純過半数（51票）へ
- つまり、上院で過半数あれば、大統領は人事を通せる

トランプ政権と弾劾

□ 弾劾の手続き

- 下院による訴追（出席議員の過半数で訴追）
- 上院による裁判（出席議員の2/3の賛成で弾劾成立）
 - 現在のの上院構成：共和党53、民主党45、無党派2

□ 弾劾の対象

- 合衆国憲法2条4節
 - 「反逆罪、収賄罪、その他重罪および軽罪」
 - 法律違反が対象とされている

ウクライナ疑惑の構造

- トランプ大統領側が望んだ事柄
 - バイデン親子についての調査

- ゼレンスキー大統領側が望んだ事柄
 - ホワイトハウス訪問
 - アメリカとの良好な関係をロシアにアピールしたいという思惑
 - アメリカからの軍事支援

- 大統領は個人的な目的（再選）のために、外交を利用しているのではないか、という疑惑

トランプ大統領弾劾と世論

- 2019年6月から10月にかけての変化
 - 民主党支持者が強く支持
 - 無党派層が、弾劾支持へと傾きつつある

Support for Impeachment, by Political Party Identification: June vs. October 2019

Based on what you know at this point, do you think that Donald Trump should or should not be impeached and removed from office?

	June 2019 % Yes, should be	October 2019 % Yes, should be	Change (pct. pts.)
National adults	45	52	+7
Republicans	7	6	-1
Independents	46	55	+9
Democrats	81	89	+8

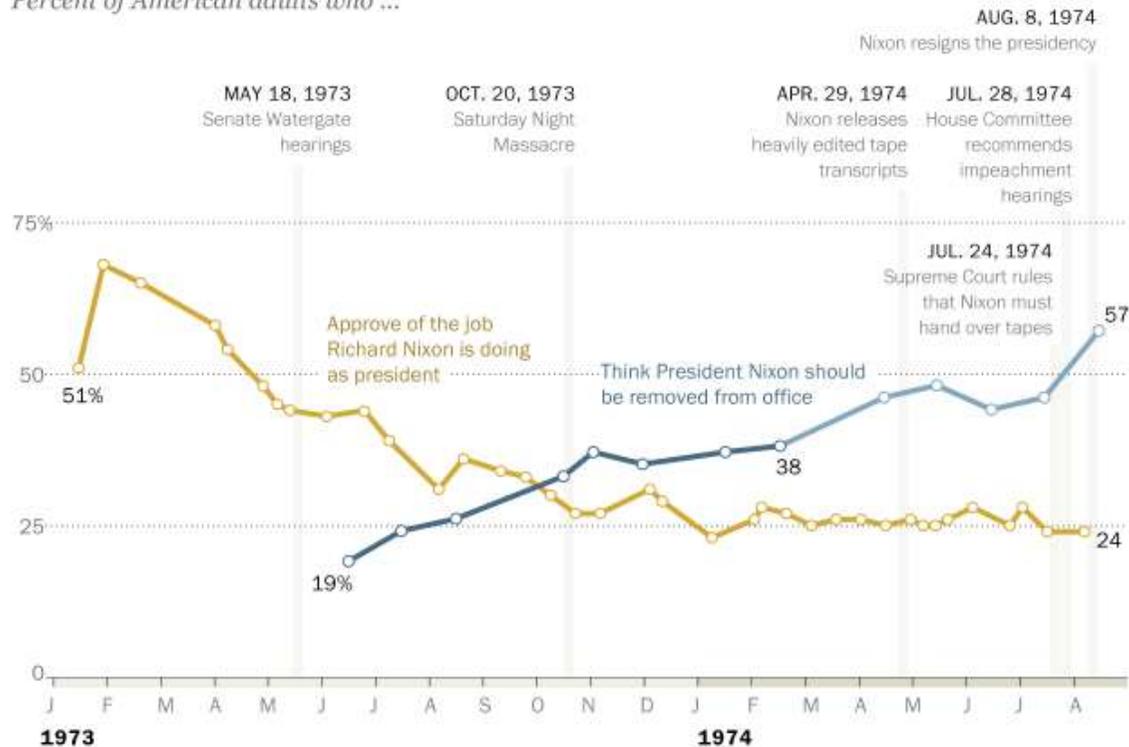
GALLUP

ニクソン大統領弾劾と世論

- ニクソン支持は弱かった
 - 疑惑発覚後、すぐに支持率が下がる

How Watergate Changed Public Opinion of Richard Nixon

Percent of American adults who ...



Source: Gallup polls, January 1973 to August 1974

Note: Question on Nixon's removal from office June 1973 to February 1974 was, "Do you think President Nixon should be impeached and compelled to leave the Presidency, or not?" and from April 1974 to August 1974 was, following an explanation of the impeachment process and a question on wrongdoing, "Do you think [Nixon's] actions are serious enough to warrant his being removed from the Presidency, or not?"

PEW RESEARCH CENTER

- 1973年の上院構成
民主党56、共和党44、無党派2

弾劾裁判開始前に、有罪判決が不可避とみて、ニクソン辞任。

<https://www.pewresearch.org/fact-tank/2019/09/25/how-the-watergate-crisis-eroded-public-support-for-richard-nixon/>

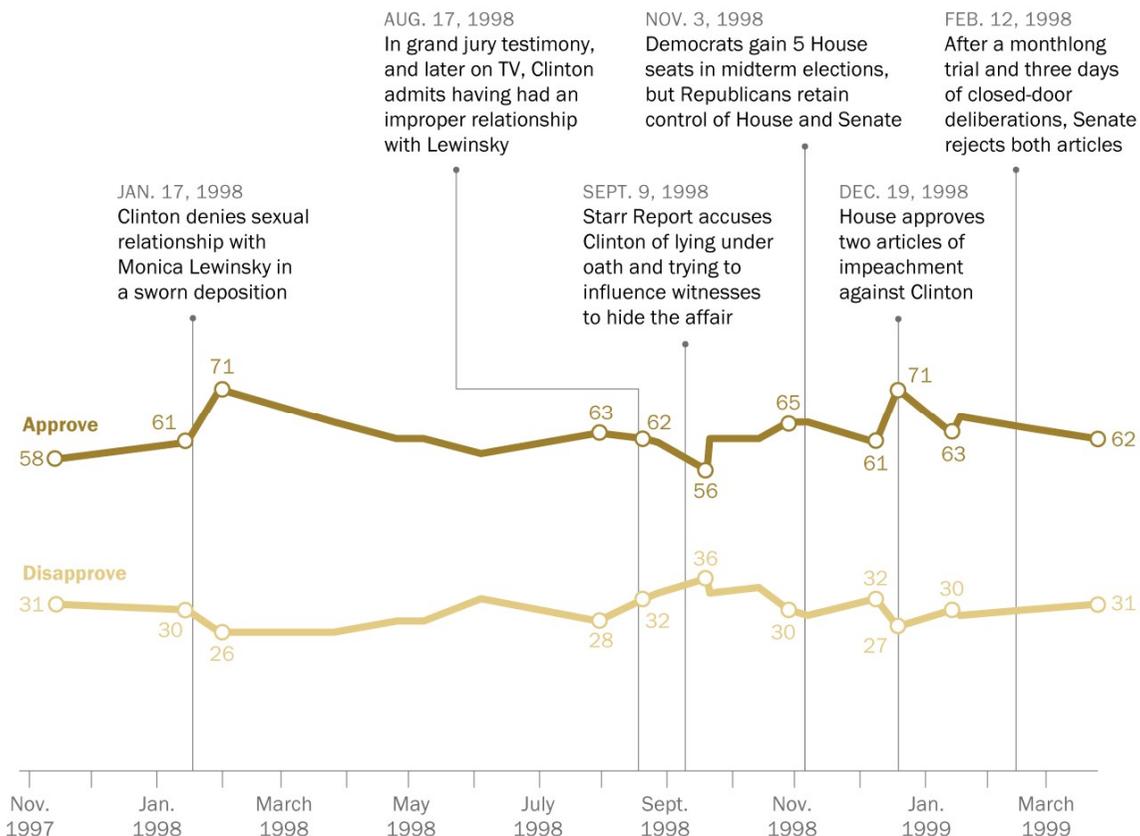
クリントン大統領弾劾と世論

□ クリントン支持は底堅かった

■ 疑惑の渦中も、弾劾手続きが始まってでも支持率が落ちない

Clinton's approval ratings remained high throughout his impeachment process

% who approve or disapprove of the way Bill Clinton is handling job as president (1997-99)



• 1997-98年の上院構成
共和党55、民主党45

• 1999-2000年の上院構成
共和党55、民主党45

Source: Pew Research Center.

PEW RESEARCH CENTER

<https://www.pewresearch.org/fact-tank/2019/09/25/how-the-watergate-crisis-eroded-public-support-for-richard-nixon/>

トランプ政権と支持率

- トランプ大統領の支持率は下がっていない
 - 共和党支持者の強い支持
 - クリントン大統領と似たような状況。結果も？

